

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

マンション等の新規住宅が増えていくなかで、子育てに関連するニーズも年々高まりをみせている状況であり、子育て関連の事業においては、オンラインでの事業開催の中でも多くの参加者がみられ、さらには全世代対象の事業でも子育て世代の参加者が多くみられた。また、地域行事等においても若い世代が活躍する場面がみられるようになってきている。一方で、地域のサロンや食事会に参加し介護予防や権利擁護の普及啓発等を行う場があったが、新型コロナウイルスの影響で活動が止まってしまっている状況である。そんな状況下であることから、感染症対策を踏まえた新しい形での事業展開を行い、困難な状況下であってもできることがあるということを広めていきたい。昔からの関係で、ご近所同士助け合いを行いながらも、在宅生活をするのが困難になった状態で支援に気付く事もあるため、地域関係者と連携をとり、早期に支援の輪が広げられるようにしていきたい。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域包括支援センターのチラシについて、わかりやすい内容に刷新する。またホームページに掲載し広く周知を図る。館内掲示、地域行事等で配布も続ける。また、ケアプラザ祭や他事業とコラボレーションして地域ケアプラザ全体の業務内容を周知する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者虐待について普及啓発物品（ポケットティッシュ）を作成する。ヒルトップフェスタ（ケアプラザ祭り）や様々な事業とコラボレーションし地域住民へ広く配布して関心を高める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	包括エリア内の介護保険事業所向けに高齢者虐待についての研修を開催して正しく理解をしてもらう。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	障害者関係団体と共催し障害を理解してもらえるような内容の出前講座などを開催して、周知をはかる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の企業や金融機関にケアプラザの広報誌やパンフレット等を置いてもらうことで顔の見える関係を築くとともにそれぞれが行っている活動を知る。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度も新型コロナウイルスの影響で、何かを計画しても感染状況により延期や中止になってしまうことが多かった。中でも、地域ケア会議は感染状況を見計らって開催するなど、臨機応変に動いたことで、昨年度できなかったことを行え、生活支援センターと地域をつなぐことができ、障害理解講座を開催する予定にまで至ることができた。事業全般では、子育て世代やケアマネジャーなどオンライン参加の環境が整う方に向け、来所だけでなくオンラインでも同時参加を選択できるようにしており、定着してきている。地域包括支援センターのチラシは、担当2地区の民生委員に協力を求め、人にわかりやすく案内できることを重点に完成させた。要介護状態になる前に相談しやすい環境ができるように、薬局など高齢者とつながりやすい所に配架していただけるよう進めている。高齢者虐待については、計画は立てたが感染状況により研修を行うことができなかった。普及啓発物品（ポケットティッシュ）を作成し、様々な世代に配ることはできたが、来館者が減っていることもあり配布方法のさらなる検討が必要と考えている。

区からのコメント

新型コロナウイルス感染症の流行に波があり事業実施が厳しい状況がありましたが、オンラインと来所を組み合わせたハイブリッド方式で実施したベビーマッサージ、ケアプラザ会場に集客しない方法のクイズラリーなど感染拡大防止に配慮した保健事業の展開を進めていただきました。新たな事業実施方法は先進的な取組として高く評価しています。また地域の個別支援みられる発見の遅れからくる課題の重症化、8050問題などの複雑な課題を抱える家族の支援の為、エリア内の薬局等と連携した普及啓発、精神障害生活支援センターと連携した地域ケア会議と地域の課題をとらえた取組を着実に進めています。今後もケアプラザに来ることが困難な住民への配慮をした事業展開を進めるよう期待しています。

令和3年度清水ヶ丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	包括支援センターでは関係する事業所との連携を強化し、公正中立性を確保する為に、依頼先が特定の事業所に偏らないようケアマネサロンを定期開催し、顔の見える仕組みづくりを行います。又、依頼先について記録するなどして公正・中立性を確保するよう努めます。	コンプライアンスやリスク管理等について、所内会議や各職種会議等を通じて周知を行います。作業者が納得して取り組めるよう、意見交換を行ない、作業手順の書面化、共有化を図ります。
実績	コロナ禍ではありましたが、ケアマネサロンやあずまカフェを開催することでケアマネジャーと顔の見える関係を維持しつつ連携の強化に努めました。さらに依頼先について記録を行い公正・中立性の確保に努めました。	所内会議や各職種会議等で情報共有や対策の検討を行い、対策の定着が進んでいます。年度前半に事故が続いていましたが、現在は落ち着いています。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	お客様が要介護状態になることを防ぎ、要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐために、高齢者自身が住み慣れた場所で、自立した日常生活を送ることができることを目標にしています。地域の中で生きがいや役割を持って生活できるよう、利用者本人が目標を理解したうえで、必要なサービスを主体的に利用して、目標達成に取り組んでいけるような計画を作成するよう努めます。	計画の作成にあたっては、お客様やご家族の意思を尊重し、心身の状況や生活環境等に応じて、自立した日常生活を可能な限り送ることができることを目標とします。 お客様の自己選択を尊重するとともに、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉関係者及び介護保険サービス事業所、ボランティア団体等と連携を図り、公正中立な立場で総合的かつ効率的にサービスが利用でき、状態の維持や軽減を図れるようにします。
職員体制	地域包括支援センター (看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャー、ケアプランナー2名)5名	介護支援専門員(ケアマネジャー)常勤3名、非常勤2名
契約者数	212	114

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<p>一日を楽しく有意義に過ごせるように、趣味のサークル活動を充実させます。また、その中で仲間づくりができるよう工夫します。</p> <p>地域のボランティアや近隣の小中学校・高校等、様々な世代と社会交流を行う機会を設けます。また、安心して過ごしていただけるよう日頃より事故防止の取り組みを行います。</p> <p>取組</p> <p>①四季折々のイベント(夏祭り、大運動会、敬老会、クリスマス会など)のほかに、アクティビティを行います。</p> <p>②地域の保育園、小中学校、各種団体などとの交流の機会を積極的に取り入れ、地域との交流を図ります。</p> <p>③お客様の状態や状況の変化などを的確に捉え、ご家族や担当ケアマネジャーと連携をします。</p> <p>④お客様の身体状況の維持と向上を目的として、体操プログラムを実施します。</p> <p>⑤安心してサービス利用をする為に、ヒヤリ・ハットを記録し検証を行い事故防止に努めます。</p>	<p>他者との交流を通して社会性を維持する事で、認知機能の維持・向上に努めていきます。</p> <p>認知機能・身体機能の維持・向上の為にプログラムを提供します。</p> <p>取組</p> <p>①季節を感じる事が出来る様に四季折々のイベントを行います。</p> <p>②脳のトレーニングを行います。</p> <p>③調理レクリエーションを通し手段的日常生活動作が、独力で出来る事の機能訓練を行います。</p> <p>④運動機能を維持する為に、個別に機能訓練を行います。</p> <p>⑤個別機能訓練の一環として戸外訓練を行います。</p>	
実施体制	<p>【実施日数】 308日</p> <p>【提供時間】 8:45～16:44</p> <p>【定員】 35名</p>	<p>【実施日数】 51日</p> <p>【提供時間】 8:45～16:44</p> <p>【定員】 12名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金・実費負担	<p>○一割負担分 (要支援1)1,793円 (要支援2)3,675円 ○サービス提供体制強化加算(要支援1)78円 (要支援2)155円 ○科学的介護推進体制加算43円 ○食費負担750円</p> <p>●1割負担分 (要介護1)703円 (要介護2)829円 (要介護3)961円 (要介護4)1,092円 (要介護5)1,225円</p> <p>●食費負担750円 ●入浴加算43円 ●中重度者ケア体制加算49円 ●サービス提供体制強化加算20円 ●科学的介護推進体制加算43円</p>	<p>●1割負担分 (要介護1)1,080円 (要介護2)1,197円 (要介護3)1,315円 (要介護4)1,432円 (要介護5)1,550円 ●食費負担750円 ●入浴加算44円 ●個別機能訓練30円 ●サービス提供体制強化加算20円 ●科学的介護推進体制加算44円</p>	
職員体制	<p>管理者1名(常勤兼務) 生活相談員5名(常勤兼務) 看護職員5名(非常勤兼務) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務) 介護職員19名(常勤兼務5名、非常勤専従12名、非常勤兼務2名) 運転職員5名(非常勤専従5名)</p>	<p>管理者1名(常勤兼務) 生活相談員5名(常勤兼務) 看護職員1名(非常勤兼務) 機能訓練指導員1名(非常勤兼務) 介護職員8名(常勤兼務5名、非常勤専従1名、非常勤兼務2名) 運転職員1名(非常勤専従1名)</p>	

契約者数等	【延べ利用者数】 7,946	【延べ利用者数】 468	【延べ利用者数】
	【契約者数】 88	【契約者数】 10	【契約者数】

令和3年度「清水ヶ丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,151,000		17,151,000	18,567,178	△ 1,416,178	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	7,200	92,800	自主事業参加費
雑入	0	0	0	8,200	△ 8,200	
印刷代	0		0		0	なし
自動販売機手数料	0		0	0	0	なし
その他	0		0	8,200	△ 8,200	なし
その他	2,440,000		2,440,000		2,440,000	
収入合計	19,691,000	0	19,691,000	18,582,578	1,108,422	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,625,000	0	12,625,000	10,361,349	2,263,651	
本俸	4,737,000		4,737,000	7,478,656	△ 2,741,656	本俸
社会保険料	982,367		982,367	964,714	17,653	社会保険料
手当計	1,779,320		1,779,320	1,673,086	106,234	超勤 通勤 賞与
健康診断費	46,000		46,000	55,692	△ 9,692	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	8,754		8,754	8,250	504	勤労者福祉共済掛金(ハマふれんど)
退職給付引当金繰入額	183,559		183,559	172,438	11,121	退職給付引当金繰入額
その他	4,888,000		4,888,000	8,513	4,879,487	非常勤職員給与
事務費	1,000,000	0	1,000,000	1,217,905	△ 217,905	
旅費	17,500		17,500	5,567	11,933	旅費
消耗品費	140,000		140,000	95,815	44,185	消耗品費
会議随い費	20,000		20,000	0	20,000	会議随い費
印刷製本費	132,500		132,500	102,932	29,568	印刷製本費
通信費	428,925		428,925	289,738	139,187	通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	なし
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	0		0	5,396	△ 5,396	なし
図書購入費	0		0	0	0	なし
施設賠償責任保険	23,090		23,090	22,813	277	施設賠償責任保険
職員等研修費	0		0	324	△ 324	なし
振込手数料	31,500		31,500	22,462	9,038	振込手数料
リース料	67,690		67,690	11,818	55,872	リース料
手数料	0		0	198	△ 198	なし
地域協力費	5,000		5,000	0	5,000	地域協力費
その他	133,795		133,795	660,842	△ 527,047	その他
事業費	1,700,000	0	1,700,000	188,065	1,511,935	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	運営協議会経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	0		0	188,065	△ 188,065	自主事業費(指定管理料充当の自主事業)
その他	0		0	0	0	なし
管理費	3,792,000	0	3,792,000	3,711,650	80,350	
光熱水費	2,368,670		2,368,670		2,368,670	光熱水費
清掃費	886,001		886,001		886,001	清掃費
機械警備費	47,213		47,213		47,213	機械警備費
設備保全費	490,116	0	490,116	0	490,116	設備保全費
空調衛生設備保守	326,647		326,647		326,647	空調衛生設備保守
消防設備保守	62,632		62,632		62,632	消防設備保守
電気設備保守	39,572		39,572		39,572	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	13,411		13,411		13,411	害虫駆除清掃保守
駐車場設備保全費	4,819		4,819		4,819	駐車場設備保全費
その他保全費	43,035		43,035		43,035	その他保全費
共益費	33,725		33,725		33,725	共益費
その他	79,128		79,128	3,711,650	△ 3,632,522	その他
修繕費	474,000		474,000	2,098,854	△ 1,624,854	修繕費
公租公課	950,000	0	950,000	0	950,000	
事業所税	0		0		0	なし
消費税	950,000		950,000		950,000	消費税
印紙税	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
支出合計	20,541,000	0	20,541,000	17,577,823	2,963,177	
差引	△ 850,000	0	△ 850,000	1,004,755	△ 1,854,755	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	7,200	92,800
自主事業費 支出	0	0	0	188,065	△ 188,065
自主事業 収支	100,000	0	100,000	△ 180,865	280,865

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「清水ヶ丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,712,000		23,712,000	23,712,000	0	指定管理料【包括】
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	指定管理料【介護予防】
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	指定管理料【生活支援】
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	なし
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	なし
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		2,027,000	0	2,027,000	なし
雑入	0	0	0	236,000	△ 236,000	
印刷代	0		0	0	0	印刷代
自動販売機手数料	0		0	0	0	自動販売機手数料
その他	0		0	236,000	△ 236,000	その他
その他	2,027,000		2,027,000		2,027,000	
収入合計	31,695,000	0	31,695,000	29,904,000	1,791,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,100,000	0	28,100,000	28,331,828	△ 231,828	
本俸	16,053,000		16,053,000	15,678,000	375,000	本俸
社会保険料	3,990,622		3,990,622	3,847,287	143,335	社会保険料
手当計	7,406,940		7,406,940	8,152,380	△ 745,440	超勤 通勤 賞与
健康診断費	32,000		32,000	36,912	△ 4,912	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	22,254		22,254	27,750	△ 5,496	勤労者福祉共済掛金(ハマふれんど)
退職給付引当金繰入額	595,184		595,184	584,062	11,122	退職給付引当金繰入額
その他	0		0	5,437	△ 5,437	非常勤職員給与
事務費	650,675	0	650,675	1,098,934	△ 448,259	
旅費	17,500		17,500	19,932	△ 2,432	旅費
消耗品費	125,000		125,000	73,088	51,912	消耗品費
会議ठीい費	10,000		10,000	0	10,000	会議ठीい費
印刷製本費	132,500		132,500	95,493	37,007	印刷製本費
通信費	205,436		205,436	343,497	△ 138,061	通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	なし
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	15,000		15,000	5,396	9,604	備品購入費
図書購入費	0		0	0	0	なし
施設賠償責任保険	23,090		23,090	22,813	277	施設賠償責任保険
職員等研修費	40,000		40,000	6,394	33,606	なし
振込手数料	31,500		31,500	22,352	9,148	振込手数料
リース料	50,649		50,649	3,121	47,528	PC等
手数料	0		0	198	△ 198	なし
地域協力費	0		0	0	0	なし
その他	0		0	506,650	△ 506,650	なし
事業費	1,950,280	0	1,950,280	684,619	1,265,661	
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	運営協議会経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	845,000		845,000	31,718	813,282	自主事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	127,901	26,099	自主事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	321,280		321,280	0	321,280	自主事業費
その他	0		0	0	0	なし
管理費	868,045	0	868,045	986,623	△ 118,578	
光熱水費	489,707		489,707		489,707	光熱水費
清掃費	235,517		235,517		235,517	清掃費
機械警備費	12,549		12,549		12,549	機械警備費
設備保全費	130,272	0	130,272	0	130,272	設備保全費
空調衛生設備保守	86,827		86,827		86,827	空調衛生設備保守
消防設備保守	16,648		16,648		16,648	消防設備保守
電気設備保守	10,517		10,517		10,517	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	3,564		3,564		3,564	害虫駆除清掃保守
駐車場設備保全費	1,280		1,280		1,280	駐車場設備保全費
その他保全費	11,436		11,436		11,436	その他保全費
共益費	8,964		8,964		8,964	共益費
その他	21,031		21,031	986,623	△ 965,592	自家発電機点検
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	なし
消費税	0		0		0	なし
印紙税	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
その他	0		0		0	
支出合計	31,695,000	0	31,695,000	31,228,004	466,996	
差引	0	0	0	△ 1,324,004	1,324,004	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,320,280	0	1,320,280	159,619	1,160,661	
自主事業 収支	△ 1,320,280	0	△ 1,320,280	△ 159,619	△ 1,160,661	

管理許可・目的外使用許可に関する収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関する支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関する収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:清水ヶ丘地域ケアプラザ

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,299	6,333	-1,034	21,750	22,670	-920	75,668	74,870	798	7,659	7,097	562
	その他	6,082	6,437	-355	513	651	-138	9,371	11,387	-2,016	369	644	-275
	事業・負担金収入			0			0	3,391	3,917	-526			0
	介護予防ケアマネジメント	6,082	6,427	-345			0			0			0
	認定調査料(市内)			0	361	390	-29			0			0
	食費収入			0			0	5,920	5,932	-12	369	352	17
	その他(補助金)			0		158	-158		1,538	-1,538		292	-292
	その他		10	-10	152	103	49	60		60			0
	収入合計(A)	11,381	12,770	-1,389	22,263	23,321	-1,058	85,039	86,257	-1,218	8,028	7,741	287
	支出	人件費	2,952	3,408	-456	21,407	21,425	-18	58,926	69,408	-10,482	3,553	4,054
事務費		396	453	-57	1,460	1,416	44	8,174	9,161	-987	806	898	-92
事業費		0	0	0	36	3	33	9,569	8,426	1,143	547	503	44
管理費		0	0	0			0	5,468	5,724	-256	311	337	-26
その他		7,176	7,957	-781	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0			0			0
消費税				0			0			0			0
介護予防プラン委託料		7,176	7,957	-781			0			0			0
				0			0			0			0
その他				0			0			0			0
支出合計(B)	10,524	11,818	-1,294	22,903	22,844	59	82,137	92,719	-10,582	5,217	5,792	-575	
収支(A)-(B)	857	952	-95	-640	477	-1,117	2,902	-6,462	9,364	2,811	1,949	862	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 清水ヶ丘地域ケアプラザ自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者のついで「みんなの会」	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	要介護者を抱える家族に外出や気分転換の機会を提供し、活動の場を地域に広げます。合わせて介護や介護者に対する理解を深めます。また、介護者の負担感を軽減することにより、在宅での介護を続けられる環境づくりをするとともに高齢者虐待などの防止も図ります。	5 地域		①身近なケアプラザを利用し地域での居場所づくり ②家庭と異なる環境・人との接点づくり ③福祉サービス等の情報を知っていただく 上記の事を行える場とする。 ○毎月第3金曜日、10:00～12:00	9	9
2	高齢者虐待防止普及啓発事業	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の自治会・町内会、民生委員、地区社会福祉協議会、友愛活動員等広く一般の地域住民の高齢者虐待防止についての認識や意識を向上を図ります。また地域の福祉保健活動者との更なる連携・相談体制の強化を図ります。	5 地域		高齢者虐待については一般的に興味を持ちにくい傾向がある。 高齢者虐待について身近なものだと認識してもらえるよう常に携帯していることが多いポケットティッシュをつかい、南区民に馴染みのある「みんなの」のイラストを使用することで身近に感じてもらえるような普及啓発物品を作成して配布する	36	950
3	ケアマネサロン	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャー同士が利用者の心身の状況等に応じ、利用者自身の選択に基づくケアマネジメントを実践することができ、地域の多様な資源を活用し、必要なサービスの提供だけでなく、その人らしさを発揮できるようなケアマネジメントを実践できることを目指します。	6 事業者		ケアマネジャー等が共通に抱える課題の解決に向けた、事例検討会や研修会、情報交換会を実施する。 ○4月・6月・8月・12月 ○第三金曜日14:30～15:30	1	10
4	あずまカフェ	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医療と介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、ケアマネジャーが、医療や介護の関係者と連携したケアマネジメントを実践できるよう資質の向上を目指します。	6 事業者		ケアマネジャーの医療知識の向上や、医療や介護をはじめとした多職種と連携しながらケアマネジメントを実践するための研修等の実施。 ○5月・7月・9月・11月・1月・3月 ○第三金曜日13時～14時	5	101
5	民生委員・ケアマネジャー連絡会	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーが介護保険の制度のみでなく、地域関係者と連携し、住み慣れた自宅で生活ができるようにケアマネジメントを実践することを目指します。	5 地域		地域福祉関係者(民生委員)との交流も含めた「連絡会」として開催し、顔の見える関係づくりを行います。	0	0
6	地域ケア会議	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	個別ケースの課題から地域の現状と課題が把握ができ、地域の支援者との仕組みづくりを行うためのネットワークの構築を目指します。	5 地域		町内会とのネットワーク構築の為に地域の実情を把握し、町内会等との関係づくりを行います。	2	44
7	認知症サポーター養成講座	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	「認知症を学び、地域で支える」をテーマとして、太田地区と太田東部地区各々の地域にて、キャラバンメイトによる講座開催を支援してまいります。	5 地域		太田地区、太田東部地区の地域団体、小学校等に対し不定期に開催。	1	38
8	ハッピー・ストレッチ	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1 高齢者		・太田地区連合町内会館 ・毎月第2・第4水曜日(変更有)	22	186
9	いきいきダンベル体操教室	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1 高齢者		・西中前里一・二白金一町内会館 ・第1・第3木曜日(変更有) ・西中前里一・二白金一町内会共催。	22	203
10	清水ヶ丘第二町内会館玄米ダンベル体操教室	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1 高齢者		・清水ヶ丘第二町内会館 ・毎月第2・第4木曜日(変更有) ・清水ヶ丘第二町内会共催。	24	219
11	玄米にぎにぎダンベル・ストレッチ体操	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1 高齢者		・南太田4丁目町内会館 ・第1・第3火曜日(変更有) ・南太田4丁目町内会共催。	24	258
12	お元気で21健診	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	かいご予防サポーターが担い手となり地域版、包括版のお元気で21健診を開催する。	1 高齢者		・西中前里一・二白金一町内会館、南太田四丁目町内会館、太田地区町内連合会館、清水ヶ丘第二町内会館、清水ヶ丘第一町内会館 ・太田地区・太田東部地区かいご予防サポーター共催	4	45
13	みんなの脳トレウォーキング教室	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①地域の高齢者が、ロコモ予防、サルコペニアの予防ができる。 ②身近な場所で介護予防教室を地域の方とともに開催することで、地域への介護予防の普及啓発となることが出来る。	1 高齢者		・清水ヶ丘公園自由広場 ・毎月第2・第4木曜日 午前10時～11時	13	254
14	清水ヶ丘地域ケアプラザ 介護予防ボランティアステップアップ研修	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域での介護予防活動に必要な知識の修得やボランティア活動のモチベーションを維持できる。	5 地域		・かいご予防ボランティア、脳トレウォーキングボランティアを対象としたスキルアップ講座を開催。 時期未定。	1	9

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	玄米ダンベル体操発表会合同練習	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	横浜スポーツフェスティバルでの発表に向けて、普段はそれぞれ4ヶ所の教室で体操を行っているが、合同練習を通じ、参加者のレベルアップと交流の機会を提供する。	1:高齢者		・場所、開催日未定。 ・玄米ダンベル体操教室の希望者。	0	0
16	生活応援団「ちよぼら」	平成11年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯、障害者への生活支援。	1:高齢者	2:障害児・者	支えあい連絡会から発足。ボランティアグループ「ちよぼら」が地域の一人暮らしの高齢者や高齢者世帯、障害者のお宅に、出向き、庭木の剪定や草刈り、家具の補修や電球交換などを実施し、生活支援を行う。	37	153
17	くらしと趣味の学習館	平成11年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	住まいの簡単な小修繕や趣味を通して仲間作りや地域参加の推進を促す。さらにボランティア活動につなげる。	5:地域		ボランティアグループ「生活応援団ちよぼら」のメンバーを講師やサポーターに迎え、地域の方を対象に小修繕や趣味の講座を年4回開催する。1回ごとに町内掲示板などで参加者を募集する。 5月「網戸の張り替え方法」、6月「楽しくできる庭木の手入れ」、7月「楽しいマジック」、11月「包丁の研ぎ方」講座を開催予定。	2	6
18	清水ヶ丘地域ケアプラザ祭り「ヒルトップフェスタ」	平成28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	清水ヶ丘地域ケアプラザのPRと地域住民との交流、ボランティア団体・個人、関連施設との連携等を行う。	5:地域		ケアプラザまつりとして、サークル団体の発表やボランティア・サークル団体・ドントン商店会による出店コーナー、多世代交流コーナー、喫茶コーナーなどを行う。また、資源循環局南事務所、横浜南消防団、太田・太田東部保健活動推進員に協力いただき開催する。	0	0
19	シルバーコンサート	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方を対象に身近なケアプラザを利用し音楽を通して外出や交流の場を広げる。	1:高齢者		音楽アンサンブル「Ciao」さんを招き身近な施設で演奏会を開催。高齢者の方を対象に外出の機会のひとつとして音楽を楽しんでいただくコンサートを開催する。	0	0
20	うた倶楽部	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽を通して、外出・交流の場をつくる。	1:高齢者		演奏ボランティアグループ「オブリガート」さんによる懐メロや童謡などを歌う。	0	0
21	子育て広場「ベビーマッサージとベビヨーガレッチ」	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て広場として、親子での外出や交流の機会を提供。	3:養育者及び乳幼児		毎月第1木曜日に未就園児を持つ親子を対象とした講座を開催。1回ごとに参加者を募集。「ベビーマッサージとベビヨーガレッチ」を講師に協力いただき開催する。	10	55
22	子育て広場「よちよちさんのからだ遊び」	令和1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のスキンシップを図るとともに、外出や交流の機会をつくる。	3:養育者及び乳幼児		毎月第3木曜日に開催。講師を迎え、歩けるようになったお子さんの親子を対象に体を動かして楽しい時間を過ごす。	1	6
23	子育て広場「たけのこ」	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て広場として、親子での外出や交流の機会を提供。	3:養育者及び乳幼児		月に2回開催。毎月第2金、第4水曜日の午前中に子育て世代親子を対象に多目的ホールを開放して自由遊びの場としてもらう。また広場で地域のボランティアさんにママの話相手になっていただいたり、近隣の保育士に遊びの提供や子育て相談をしていただいたりする。状況によって回数を増やしていく。 時には地域の体操団体による親子での体操、保育士さんによるお話や「手遊び歌」、「パネルシアター」を行っていた。	12	24
24	子育て広場「ファミリーコンサート」「クリスマスコンサート」	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	進行と演奏は音楽アンサンブル「ciao」に依頼し、親子で楽しく歌ったり、体を動かしたり、参加者同士の交流を図る。	3:養育者及び乳幼児	5:地域	進行と演奏は音楽アンサンブル「ciao」に依頼し、親子で楽しく歌ったり、体を動かしたり、参加者同士の交流を図る。 7月は「サマーファミリーコンサート」、12月は「クリスマスコンサート」を開催する。	0	0
25	みんなで体操	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の親子や家族などを対象に身近なケアプラザを利用し地域の居場所作りとともに、家庭と異なる環境・人との接点づくりと参加者同士の交流を図る。	4:子ども・青少年	5:地域	毎月第2日曜日に開催。3B体操の講師を迎え、地域の方を対象に音楽に合わせ体操やストレッチを行い楽しい時間を過ごす。	0	0
26	障がい児余暇支援事業「バリアフリーテニス」	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児を抱える家族の負担を軽減するとともに、障がい児の余暇活動の機会を提供し、活動の場を広げる。併せて障がい児に対する地域の理解を深める。	2:障害児・者	5:地域	小学生、中学生、高校生の障がい児を対象にした余暇支援講座、学校の長期休日に合わせて年3回開催。 児童のみ、家族での参加も可とし、みんなで室内テニスを楽しむ。NPO法人フラックソックスに協力いただいで、体操やテニスの指導、ラリーを行い体を動かす。	0	0
27	ボランティア講座	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	活発なボランティア活動をしていただくために、活動に必要な知識を持っていただく。	7:その他	5:地域	ケアプラザや地域で活動しているボランティアを対象に開催。 南区福祉保健センター生活衛生課の講師を招き、「食中毒の原因とその予防」を開催する。	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
28	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成22年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	「よこはまシニアボランティアポイント」制度の利用登録の推進。	5 地域		ケアプラザで活動をしているボランティアや地域の方を対象に「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を開催する。	0	0
29	ボランティア交流会	平成22年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザでのボランティア活動の紹介と日ごろのボランティア活動の感謝するとともに、職員とボランティアの交流やボランティア同士のネットワーク作り。	7 その他		1年に一度、清水ヶ丘地域ケアプラザを中心に活動するボランティアが集い、親睦と交流を深める。	0	0
30	太田東部地区「健民祭」参加	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域との交流とともに、地区社協、学校、町内会、民生委員、などの福祉関係者との関係づくりを図る。	5 地域		太田東部地区のお祭り「健民祭」で民生委員、児童委員コーナーに参加協力を行う。主任児童委員と子ども対象の「プラバンづくりコーナー」の出店協力する。	0	0
31	成年後見制度普及啓発事業	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度等については当事者の関心は薄い。当事者だけでなく、支援者が掘り起こせるように必要な知識を理解してもらう必要がある。	6 事業者		ケアマネジャー等支援者向けに成年後見制度等についての講座を行う。 ○年1回程度、時期は未定。	0	0
32	介護予防教室(仮)	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者に、介護予防に必要な口腔機能維持、栄養講座を開催し、ロコモ予防、サルコペニアの予防に必要な知識を持っていただく。	1:高齢者		西中前里一・二白金一町内会館、清水ヶ丘第一町内会館で、地域高齢者を対象に、介護予防講座を開催。	2	25
33	高齢者虐待防止普及啓発事業②	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護保険事業所の高齢者虐待防止についての認識や意識を向上を図ります。また介護保険事業者との更なる連携・相談体制の強化を図ります。	6:事業者		南区社会福祉士部会で作成した普及啓発用パワーポイントを使用して介護保険事業者向けの講座を行う。 ○希望する事業所の都合に合わせるため時期未定。	0	0
34	まちテクラリー	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新しい生活様式の中で、地域の人が身近な地域を歩くことを通して、健康を保つことができる。見慣れた地域の再発見や緩やかなつながりを感じることができる。	5:地域		ケアプラザ担当エリア内の施設や町内会掲示板等の20か所にクイズを掲示。クイズに答えながら歩いて地域を回ってもらう。	1	218
35	手しごと倶楽部	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	外出のきっかけとなる、ちょっとした楽しみが感じられる場を参加者と一緒に作っていく	1:高齢者		折り紙や小物などを参加者の意見を取り入れながら作成していく。月1回程度	8	18
36	かえ脳トレ教室	令和元年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域ボランティアが身近な場所で介護予防教室を開始し、地域の高齢者のロコモ予防やサルコペニアの予防につなげる。	1:高齢者		庚台第二町内会の高齢者を対象に、月1回月末に庚台公園にて脳トレ教室を開催。	10	68
37	まちテクラリー 歩いてクイズに答えよう	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新しい生活様式の中で、地域の人が身近な地域を歩くことを通して、健康を保つことができる。見慣れた地域の再発見や緩やかなつながりを感じることができる。	5:地域		ケアプラザ担当エリア内の施設や町内会掲示板等の20か所にクイズを掲示。クイズに答えながら歩いて地域を回ってもらう。防災をテーマに設問	1	266
38	子育て広場「パステルアート」	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	親子で一緒に外出や活動することを通して、楽しい時間を共有する	3:養育者及び乳幼児		気になる色をパステルの中から選んで粉にする。手や足につけて思いのまま描く。心を整えたり、開放することができる。	1	6